高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ2020 第12回北信越リーグ

実施要項
(コロナウィルス感染拡大防止対策のための大会方式変更版)

1　主　　旨　　本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「JFA2005年宣言」実現のためのロードマップによるリーグ戦環境整備の趣旨を受け、北信越地域のトップレベルのチームが競い合うリーグ戦として、北信越地域全体のレベルアップに寄与すると共に、拮抗したゲーム環境を作り出すことによりユース年代の選手たちの技術・戦術の向上、フェアプレー精神や心身の健全育成を目的として実施する。

2　名　　称　高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ2020 第12回北信越リーグ

3　主　　催　(公財)日本サッカー協会　　・(一社)北信越サッカー協会

4　主　　管　(一社)新潟県サッカー協会 ・(一社)長野県サッカー協会 ・(公社)富山県サッカー協会
(一社)石川県サッカー協会 ・(一社)福井県サッカー協会

5　特別協賛　株式会社　モルテン

6　期日・会場 【別紙参照】

7　参加資格　(1) (公財)日本サッカー協会に2020年度の第３種または女子加盟登録を行ったチームであること。（準加盟チームを含む）また、2020年3月6日までに登録手続きを完了したチームであること。
(2) ①第１項の登録チームに、出場する試合の３日前までに登録手続きを完了した選手であること。但し、大会期間中に移籍した選手が大会参加を希望する場合、大会実行委員会が審査し、それに基づいて当該県サッカー協会の第３種委員長が了承した場合に限り、参加を認める。
②(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手について移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。尚、本項の適用対象となる選手の年齢は第４種年代とし、第３種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
(3) 各チームでスポーツ傷害保険等に加入していること。

8　参加チーム数　　**12チームとする。**

9　競技方法　(1) **以下の大会形式とする。**
①参加12チームを、東ブロック6チーム(新潟県・長野県チーム)と西ブロック6チーム(富山県・石川県・福井県チーム)に2分し、まず、その中で1回戦総当たりの1次リーグ戦を行う。
②東西ブロックの順位に基づき、1・2位の4チーム、3・4位の4チーム、5・6位の4チームを集めた順位決定リーグを行う。組み合わせは、
第1日：東ブロック1位vs西ブロック2位、東ブロック2位vs西ブロック1位
第2日：東ブロック1位vs西ブロック1位、東ブロック2位vs西ブロック2位
3・4位、5・6位のリーグも上記同様に対戦する。
なお、同ブロック同士の対戦は、先の1次リーグ戦の結果を持ち越すものとする。
(2) 試合時間は40分-10分-40分とし、同点の場合は引き分けとする。
(3) 順位決定方法は1次リーグ、順位決定リーグとも勝ち3点,引き分け1点,負け0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。

※1次リーグから順位決定リーグに結果を持ち越すのは、同ブロック同士の対戦となる1試合の結果のみであり、1次リーグ全体での勝点や得失点などは持ち越さない。

(4) 勝点が同じ場合は　**①当該チーム同士の試合の勝敗**
②当該リーグ全試合の得失点差
③当該リーグ全試合の総得点　の順に順位を決定する。

それでも決定しない場合は、警告数等(警告:１、警告2枚の退場:３、一発退場:３)の少ないチームを上位とする。

10　競技規則　(1) 2020年度の(公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。

(2) ベンチに入ることの出来る人数は、登録されている選手25名の内20名までと、登録された役員全5名の計25名とする。

(3) 交代は、競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から7名までの交代が認められる。
①選手交代は、後半の交代回数を３回までとする。(１回に複数人を交代することは可能)
②前半、ハーフタイムの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

(4) 本大会への出場権をかけた入替戦の最終戦において退場を命じられた選手は、本大会のそのチームの最初の１試合には出場できない。尚、それ以上の処置については北信越の規律・フェアプレー委員会の決定に従う。

(5) 本大会において退場を命じられた選手は次のリーグの１試合に出場できない。また、それ以降の処置については、第18条第４項に定める本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。
尚、この出場停止処分は本リーグでの処分が不可能ならば、以後の高円宮杯全国大会あるいは高円宮杯北信越大会に持ち越されるものとし、かつ、それでも処分が不可能な場合は次年度の公式戦に持ち越すものとする。

(6) 本大会期間中、**警告を通算2回受けた選手**は次の１試合に出場できない。また、**2度目の警告通算2回を受けた選手**は次の２試合に出場できない。なお、この出場停止処分は本リーグ戦のみで消化する。また、その他の処分については、規律フェアプレー委員会で決定する。

11　参加料　**130,000円**　とする。

12　参加申込　(1) 参加チームは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、チーム登録選手すべての登録手続きを行うこととする。

(2) 上記エントリー選手の中から、当初登録する選手を選び、参加申込書を作成するものとする。登録し得る人員は、役員5名、選手25名を最大とする。

(3) 参加申込書は所定の申込用紙に正確に記入し、下記大会事務局宛に
メールにて　①　選手等登録申請書　②プログラム用原稿一式(エクセルシート)
銀行振込にて　④　参加料(**130,000円**)　を送付(参加料は振込)すること。

【大会事務局】　〒936-0065 富山県滑川市下島54番地 滑川市立滑川中学校内
北信越３種委員長　殿村 哲夫
E-mail　tonomura-tetsuo@tym.ed.jp
【銀行振込先】　北陸銀行　滑川(なめりかわ)支店　店番号　126
(普通預金)口座番号　6056779
口座名　一般社団法人 北信越サッカー協会
※チーム名の前に必ず「Ｆ０６０１」を付け、その後にチーム名を簡略名で入力願います。
例：　Ｆ０６０１ナメリカワチユウ　（13文字以内）

(4) 申込締め切り　**2020年3月6日(金)**

13　選手・役員の登録変更

(1) 登録選手の変更は所定の選手変更届に必要事項を記入し、出場予定試合の３日前必着となるよう

に上記大会事務局まで送付すること。尚、登録変更する選手の背番号は登録当初の選手以外の数を用いるものとする。

(2) 役員の変更は所定の役員変更届に必要事項を記入し、役員としてベンチ入りを予定する試合の前日17:00まで必着となるように上記大会事務局までメールにて送付すること。
※ベンチ入りできる役員は当初の参加申込書に記載された者、および役員変更届によって正規に登録された者に限る。

(3) 移籍選手については、本協会WEB登録システム「KICKOFF」にて発行される登録完了画面を大会事務局までメールにて送信すること。

14 経費・宿泊　旅費・宿泊費は参加者負担とする。宿泊については各チームで申し込みを行うこと。但し、セントラル開催では、開催県第３種委員長を窓口にして宿舎の斡旋などを行う場合がある。

15 表彰・栄誉
(1) 優勝チームには優勝杯を授与する。(優勝チームは次回までこれを保持せしめること)
(2) 優勝以下第３位までのチームに表彰状を授与する。
(3) **優勝チームに対し、2020年度高円宮杯全国大会の出場資格を与える。**
(4) **2位～11位**に対し、2020年度高円宮杯北信越大会の出場資格を与える。
(5) 個人表彰として「最優秀選手賞」・「得点王」を**東西ブロック**でそれぞれ表彰する。
(6) フェアプレー賞を**東西ブロック**でそれぞれ１チームに与え、盾を授与する。

16 次年度のチーム構成
次年度の本大会参加チームに関しては、2020年度の特殊事情を鑑み、今年度の参加チームと入替は行わず、今年度参加チームがそのまま出場するものとする。

17 ユニフォーム
(1) 登録されたユニフォーム番号で試合に出場する。
(2) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
(3) Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
(4) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。参加申込書に登録されたものを原則とする。
(5) シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
(6) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
(7) ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(公財)日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規定によりこれを認めない。

18 その他
(1) 大会規定に違反、その他不都合な行為のあった場合は、そのチームの出場を停止することがある。また、以後の処置は北信越サッカー協会において決定する。
(2) 各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、日本協会ＷＥＢ登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・**登録一覧表(背番号順)**を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面表示したものを示す。
(3) 参加者は健康保険証を持参することが望ましい。
(4) 本大会の規律・フェアプレー委員会の組織は、各県の第３種委員長を委員とした計５名で構成する。
(5) 本大会において、ウェルフェアオフィサー(担当：JFAナショナルトレセンコーチ、各県３種委員長、技術委員長、ユースダイレクター等)を配置する場合がある。（試合直後に両監督へ、簡潔に試合に関してのテクニカル面の講評、またはフェアプレーの観点から気付きがあれば伝え、意見交換を行う。）
(6) 規定されていない事項については、本大会運営委員会において協議の上決定する。